

# 笑顔がある、感動がある。 たくさんの育てたい「未来」があります。

## 青少年の交流と挑戦の場を提供

2007年7月、北海道新聞社主催の「北海道青少年交流プログラム」が開催されました。これは海外9カ国の青少年と道内の中学生が交流し、人と自然の関わりや日本の文化を体験することを目的としたイベントで、当社は毎年特別協賛しています。

また、2007年8月には、東京で「第3回高校生音楽創作コンテスト」(通称:音楽甲子園/コカ・コーラシステムとして特別協賛)が開催され、北海道からは札幌平岡高校軽音楽部「ViViSell」が代表として出場しました。



北海道青少年交流プログラム



北海道青少年交流プログラムに参加した  
フィリピンの子どもたち



札幌平岡高校軽音楽部「ViViSell」

## スポーツを通して応援

コカ・コーラシステムでは、青少年の情操教育に役立つという観点から、「社団法人日本一輪車協会」への支援を行っており、当社は「さわやか北海道一輪車大会」に毎年協賛しています。

また、「北海道中学校駅伝大会」にも毎年協賛するなど、スポーツを通じた心身の健全な育成活動を応援しています。



さわやか第22回北海道一輪車大会



第25回北海道中学校駅伝大会

北の大地の未来をひらく、  
さまざまな可能性を大切に见守り、育てています。



## 教育支援活動

国際性豊かな青少年を育てるために英語の普及を推進する「高円宮杯全日本中学校英語弁論大会」の共催をはじめ、学生に奨学金を支給する「財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団」の北海道支部として育英活動を行っています。また、インターンシップの受け入れを行うなど、学生の社会参画や就業体験の場を提供しています。



高円宮杯全日本中学校英語弁論大会



職場体験学習の様子

## 福祉施設にクリスマスプレゼントを40年

1968年より、毎年12月に道内各市町村の福祉施設へ、クリスマスプレゼントとして当社製品をお届けしています。



2007年度は合計約7万本の寄贈を行い、1968年からの累計は207万本となりました。

## 地域社会に広がる福祉活動

1980年から「社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会」への支援活動を行っており、2007年2月には「札幌肢体不自由児者父母の会」より感謝状をいただきました。また、当社社員の有志によるバンドが、福祉施設などで14年間継続して音楽活動を行っており、2007年12月には、この功績が認められ福祉財団より感謝状をいただきました。



札幌肢体不自由児者父母の会より  
感謝状の授与



当社社員有志によるバンド演奏

## 被災地への支援活動

2007年6月、北見市内全域で断水事故が発生した際、北見営業所では、当社ミネラルウォーターを当日中に北見市へ無料でお届けしました。市ではこれを、お年よりやおからだのご不自由な方々のために使用し、後日、北見市や市民の方からお礼の連絡をいただきました。

2007年7月に発生した新潟県中越沖地震の被災地へ、コカ・コーラシステムとして、救援物資の提供とあわせ、1,500万円の義援金を寄贈しました。

# 地域にときめきと感動を!社会に広がる、 もっと素敵なふれあいを目指して。

## 北海道のプロスポーツとともに地域を応援

2007年3月より、「北海道日本ハムファイターズ」とスポンサー契約を結び、応援キャンペーンを実施するほか、コカ・コーラシステムの人気キャラクター「Qoo」が、球団マスコットの「B・B」とのコラボレーションにより、道内各地の幼稚園を訪問しました。また、クライマックスシリーズには、本社前にオリジナル応援フラッグを掲示しました。北海道のプロサッカーチーム「コンサドーレ札幌」とは、2003年よりスポンサー契約を結び、コンサドーレマーク入り自動販売機(ドーレBOX)を設置して、その売上金の一部を運営資金として協賛するほか、2007年1月には「コンサドーレカップ全道サッカーフェスティバル」に協賛、2007年9月には、「コンサドーレ札幌こどもサッカー教室」を主催するなど、私たちは北海道のプロスポーツ団体とともに地域を応援していきます。



B・BとQooのコラボレーション



本社前でのオリジナル応援フラッグ



コンサドーレカップ全道サッカーフェスティバル



コンサドーレ札幌こどもサッカー教室

## YOSAKOIソーラン祭り

初夏の札幌を鮮やかに彩る「YOSAKOIソーラン祭り」をオフィシャルスポンサーとして応援しています。第16回となった2007年は、参加が341チーム(海外3チーム)となり、観客動員数も過去最高の216万人を突破しました。当社は、地元の札幌国際大学と協働して「コカ・コーラ札幌国際大学チーム」として14回の出場を果たしています。



## 2製品が「北のブランド」に認証

「ジョージア サントスプレミアム 北海道限定知床デザイン缶」は、世界自然遺産に登録された「知床」の風景と「北海道イメージアップキャンペーン」ロゴを施し、北海道の観光や地産地消を応援しています。

2007年1月には、ナチュラルミネラルウォーター「オロフレ山溪水」を加えた2品が、札幌商工会議所の「北のブランド」の認証を受けました。



※「北のブランド」とは北海道の企業が生んだ、優れた「モノ」を、札幌商工会議所が「北のブランド」として認証するもの。

さまざまな感動への声援が、  
しっかりと社会を支える力になっていきます。



## 北海道の冬の風物詩に参加・協賛

2007年2月、「第58回さっぽろ雪まつり」が開催され、2会場に休憩・販売ブースや自動販売機を設置したほか、Qooとの撮影会などを行いました。

また、11月22日から12月16日には、当社が協賛する「第6回ミュンヘン クリスマス市 in Sapporo」が開催され、会場となった大通公園で、温かい飲み物を提供しました。



Qoo撮影会

毎年12月には、札幌市の路面電車で「コカ・コーラクリスマス電車」を運行しています。これは2000年から実施しているもので、通常のコカ・コーラ電車でクリスマスの飾りつけ



## 「シーニックナイト」を応援

2007年より、「灯りが繋ぐ雪のみち」をテーマに、シーニックバイウエイ北海道の「支笏洞爺ニセコルート」をキャンドルの灯りでむすぶ「シーニックナイト」に、協賛とキャンドル点灯で応援しています。



を施し、コカ・コーラとクリスマスのつながりをPRするとともに、乗車されたお客さまには、クリスマスプレゼントとして、当社製品の無料提供を実施しました。

そのほか、コカ・コーラシステムでは、テレビCMで有名な、特別なイルミネーションを施した「コカ・コーラクリスマスイルミネーショントラック」による全国キャラバンを実施し、2007年12月には札幌の冬の夜を彩りました。



さっぽろ雪まつり会場風景